

## 文化経済学会<日本> 2009年秋の講演会

### 「文化イベントの経済的意義」

2009年11月14日(土)

この秋、浜松市では国際ピアノコンクールや、モザイカルチャー世界博、国民文化祭、文化庁メディア芸術祭浜松展等、大型イベントが多数開催されます。近年、全国各地で文化イベントが盛んに行われつつありますが、地域経済が低迷する中でイベントの景気浮揚効果に期待が集まる一方で、厳しい財政事情の中、様々な批判も聞かれます。そこで、今回の講演会では、文化イベントの経済的意義をテーマに、多面的な検討を行います。

経済的な意義には、景気面に着目した所得や雇用等、フローにおける経済波及効果から、イベントのあとに地域社会に残される効果、すなわち、文化施設等の固定資本形成に加え、人的資本や社会関係資本等のストックに対する影響等があります。さらには、これらが地域産業に与える影響や、長期的・持続的な経済成長や文化創造の問題など、様々な視点から議論してみたいと思います。

#### <プログラム>

- 14:00～14:05 開会挨拶 清水裕之（名古屋大学教授 文化経済学会<日本>理事長）
- 14:05～14:45 基調講演「地域経済と文化—エコノミックインパクトを超えて」  
後藤和子（埼玉大学教授 文化経済学会<日本>副会長）
- 14:50～15:20 講演1「産業連関表からみた文化イベントの経済効果」  
安田秀穂  
（榊セントラルプラザ取締役総務部長/元東京都統計調整担当部長）
- 15:20～15:50 講演2「文化イベントが地域社会に残すもの」  
野田邦弘（鳥取大学教授）
- 16:00～17:00 パネルディスカッション  
パネリスト：後藤和子、安田秀穂、野田邦弘  
コーディネーター：片山泰輔（静岡文化芸術大学准教授）

■場所：静岡文化芸術大学講堂（浜松駅徒歩15分、バス便もあります）

■参加費：一般1,000円、学生500円（当日受付でお支払いください）

■懇親会 18:00～20:00 S-table(大学より徒歩5分)

参加費：一般5,000円、学生2,500円（当日受付でお支払いください）

#### ■申込方法

<参加申込方法>

事前に以下の情報をそえて電子メールにてお申込ください。

- ①参加者氏名、②連絡先（郵便番号、住所、電話番号）、③懇親会参加の有無、④その他連絡事項

※非会員の方の参加もお待ちしております。

主催：文化経済学会<日本>

後援：静岡文化芸術大学／浜松創造都市協議会

申込先：静岡文化芸術大学 片山泰輔研究室（担当：加藤美穂）

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2-1-1

e-mail suac\_katayama@yahoo.co.jp / FAX: 053-457-6132

■お問合せ：上記電子メールまたは、電話：053-457-6186（研究室直通）